平成 25 年度 三洋半導体・群馬大学連携大学院 博士後期課程:次世代集積回路工学特論/博士前期課程:集積回路設計技術 6 月 27 日(14:20 \sim 15:50,16:00 \sim 17:30)総合研究棟 502 号室

講義概要

RF回路設計における基本コンセプト(3)、(4)

三洋半導体株式会社 LSI 事業部 馬場清一

OFDM(直交周波数分割多重)変復調技術は、地上デジタル放送、無線 LAN、 UWB 等、放送・通信分野に広く利用されている。マルチキャリア方式であり、 通信路の雑音やフェーディングに強いという特徴がある。

しかしながら、シングルキャリア方式に比べて、RF回路に対する要求性能は厳しいとされる。 これを理論的に考察し、回路設計への反映方法について考える。

上記に先立ち、「RF 回路設計における基本コンセプト(1),(2)」を踏まえ、RF 回路の目標性能を決定する上で重要な、受信感度、妨害波除去等の回線設計方法について述べる。尚、モチーフシステムとして、MB-OFDM 方式 UWBを題材に説明する。